



# 東日本大震災地域事業継続に向けて

京都大学シンポジウムシリーズ

「大震災後を考える」安全・安心な輝ける国づくりを目指して



平成23年  
10月15日  
13:30～

会場 参加費無料  
京都リサーチパーク  
東地区1号館4階  
サイエンスホール

J R嵯峨野線(山陰線)丹波口駅下車 西へ徒歩5分  
www.krp.co.jp

◆開会のあいさつ◆小林潔司:京都大学経営管理大学院長・教授

講演1 13:40～14:10 中山間地域の知恵を復興に生かす 高村義晴(京都大学経営管理大学院客員教授/元内閣府参事官)

講演2 14:10～14:40 被災地の復興-国際協力の視点から 三牧純子(国際協力機構[JICA] 地球環境部防災第1課企画役)

講演3 14:40～15:10 アジアからみる日本の地域復興 光橋尚司(アジア開発銀行 地域・持続的開発局水資源管理専門官)

15:30～17:30 パネルディスカッション:「被災地域の事業再生・継続に向けて」

コーディネーター・・・若林靖永:京都大学経営管理大学院 教授

パネリスト・・・本田茂樹:インターリスク総研 研究開発部長

石原克治:日建設計総合研究所 理事/京都大学経営管理大学院 特別教授

碓井 誠:フューチャーアーキテクト(株)シニアフェロー/京都大学経営管理大学院 特別教授

小林潔司:京都大学経営管理大学院長・教授

◆開会のあいさつ◆若林靖永:京都大学経営管理大学院 教授

3月11日に東日本を襲った大地震と大津波、さらに福島第一原発事故、京都大学では様々な分野において支援活動、調査研究活動、さらに学術機関として社会に対し多岐にわたる講演会を実施してまいりました。

5ヶ月近くを経過した今日、さまざまな情報開示・収集、調査研究などによりこの未曾有ともいふべき大震災の全体像がようやく学術的に把握できるようになってきました。本シンポジウムは一般市民の方々を対象にした本学の「大震災後を考える」シリーズの一つとして、京都大学経営管理大学院が主体となって実施するもので、2つの大テーマ:地域/事業継続計画、世界からみた日本の復興についてフロントランナーが集い情報発信を行います。

奮ってご参加ください。

申込事前登録制<定員 200名>

事前申込みの先着順となっております。Eメールでお申込みください。  
件名に「東日本大震災シンポジウム」と明記し、必要事項を記入の上送信してください。  
必要事項:①氏名(フリガナ)、②メール、③連絡先、④職業(勤務先)[学生は学校名と学年]  
申込締切:平成23年10月10日(月・祝)※ただし、定員になり次第、応募を締め切ります。

問合せ・申込先Eメール: uketsuke@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp  
京都大学経営管理企画室 TEL:075-753-3535  
[平日9:00～16:00]

後援: 京都ビジネスリサーチセンター

京都大学経営管理大学院  
Graduate School of Management, Kyoto University

